

サマーセミナーでの体験

経営学部 4 年 小野塚輝

私は、一カ月の短期留学を通じて貴重な経験をする事ができました。私自身初めての海外ということもあり、とても不安でしたが、充実した留学にすることができました。セブ島での留学の中で、特に思い出に残ったことを紹介します。

学校の周りは、お世辞にもきれいな環境とは言えませんでした。道にはゴミが散乱し、野犬がそこかしこにいました。現地の少年が井戸から水をくむ姿は、私にとってとても印象に残りました。日本の環境と大きく異なることに戸惑ったと同時に、日本が恵まれた環境であることを改めて認識しました。学校の先生方にはフィリピンの文化、考え方を沢山学びました。日本人とフィリピン人の仕事観の違いなども教えてもらいました。

寮生活では、同じ部屋の友達に恵まれ、とても楽しかったです。沢山話をしたり、一緒に筋トレをしたり、セブのおすすめスポットなども教えてもらいました。気さくに話しかけてくれたので、とても嬉しかったですし、かけがえのない経験でした。フィリピンの人たちはお話し好きで、とても気さくで明るい性格の人が多いです。友達と話すことが好きな人が多いように感じました。英語でのコミュニケーションは難しかったけれど、沢山の人ののおかげで自分の英語力、コミュニケーションが向上しました。

フィリピンに実際に行ってみて、フィリピン料理のおいしさに驚きました。私のお気に入り料理は Lechon です。香ばしい皮とジューシーなお肉は塩味が効いており、ごはんがすぐになくなってしまいます。また、私はカフェでコーヒーを飲むことが好きなのですが、セブのカフェのクオリティーの高さに驚かされました。友達とカフェでゆっくりと過ごした時間はとても心地良かったです。

ツアーアクティビティーでの体験も印象に残っています。目の前で見た迫力満点のジンベイザメ、悠々と泳ぐウミガメ、ボホール島でのかわいらしいメガネザル、雨の中泥だらけになったバギーなど、セブを存分に堪能しました。美しい自然ときれいな海、美味しいご飯は最高でした。フィリピンの観光資源の豊かさと人の温かさに感銘を受けました。

この貴重な経験を糧に勉強を続け、この先の人生に活かしたいと思います。とても充実した一カ月間でした。

